

科目名	林産物利用	単位数	2 単位	学科・学年	森林総合 科 2 年
使用教科書	林産物利用(実教出版)			副教材等	
学習目標	<p>農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、林産物の利用に必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。</p> <p>(1) 林産物の利用について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 林産物の利用に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 林産物が多様な利用につながるよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>				
学習評価	○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとめ(定期考査までを学習のひとまとめ)ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括する。				
	①知識・技術	循環資源としての木材、木材の改良と成分の利用、特用林産物の生産と加工について理解するとともに、関連する技術を身に付けようとしている。			
	②思考・判断・表現	循環資源としての木材、木材の改良と成分の利用、特用林産物の生産と加工に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。			
	③主体的に学習に取り組む態度	循環資源としての木材、木材の改良と成分の利用、特用林産物の生産と加工について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。			
		評価方法\観点	①	②	③
学習状況観察		◎	—	◎	
ワークシート		○	○	○	
実験・実習		—	◎	◎	
ペーパーテスト		—	○	○	確認テスト・定期考査
※表中の◎は観点の中でより重視するところです。					
履修上の注意	<p>○授業中は必要に応じ板書したり、プリント等を利用するのでノートやファイルを用意してください。</p> <p>○きのこの生産と加工の実習をしますので作業のできる準備をしてください。</p> <p>○実習や実験では危険な作業を伴います。先生の指導に従い、十分注意して下さい。</p>				

学期	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学習活動(評価方法)
1 学期	(1)「林産物利用」とプロジェクト学習 ア 林産物利用に関する プロジェクト学習の意義 イ プロジェクト学習の進め方	4	◎林産物利用に関するプロジェクト 学習の意義や進め方について理解 する。 ◎林産物利用を科学的に捉え, 自 ら学び取り組むことができるように する。	[学習状況観察] [ワークシート] [ペーパーテスト]
	(2)循環資源としての木材 ア 木材の性質 イ 木材の用途 ウ 循環資源と環境	20	◎木材の物理的性質, 機械的性 質, 化学的性質について理解す る。 ◎木材の特性や製材用, パルプ・ チップ用, 合板用などの様々な木 材の用途について, 木材の特性と 用途との関係について理解する。 ◎木材がカーボンニュートラルであ ることの重要性を理解する。	[学習状況観察] [ワークシート] [実験・実習] [ペーパーテスト]
2 学期	(3)特用林産物の生産と加工 ア きのこの生産と加工 イ 木炭及び薪の生産と利用 ウ その他の特用林産物	12	◎きのこの生産方式や生産工程の 管理を理解しつつ, 産業の背景に ついて考察する。 ◎木炭等の生産方式や生産工程 の管理を理解しつつ, 産業の背景 について考察する。 ◎その他の特用林産業として, 竹, 桐, 山菜, 薬用植物などについて 理解し考察する。	[学習状況観察] [ワークシート] [実験・実習] [ペーパーテスト]
	(4)木材の改良と成分の利用 ア 木質材料の製造 イ 木材パルプと和紙 ウ 木質バイオマスの利用	14	◎合板と集成材の接着法など製造 法や用途について理解する。 ◎パルプの製造法や用途について 理解し考察する。 ◎木質バイオマスの変換法などに ついて理解し, エネルギー効率など バイオマスの変換利用の課題につ いて考察する。	[学習状況観察] [ワークシート] [ペーパーテスト]
3 学期	(5)林産業の概要 ア 林産業の現状 イ 木材需要の構造 ウ 外国の林産業	20	◎林産業の概要について, 全体像 を把握するとともに, そのなかで各 個別産業の位置付けを木材需要構 造から捉えることができるようにす る。	[学習状況観察] [ワークシート] [ペーパーテスト]